

一般社団法人日中協会

事務局だより

編集：事務局だより編集委員会 発行：(一社)日中協会 事務局

INDEX

・発刊にあたって.....	1	・お知らせ.....	7
・中国の今を読み解くキーワード.....	2	・特集：日中協会の経緯.....	8
・会員紹介.....	3	・中国トレンド情報.....	10
・事務局活動報告.....	4	・事務局員紹介.....	11



「事務局だより」発刊にあたって

私たちの一般社団法人日中協会が発足したのは、1972年の日中国交正常化から3年目、1978年の日中平和友好条約締結の3年前にあたる1975年9月のことでした。

今年は発足から45年が過ぎたことになり、孔子の言を借りれば私たちは「不惑」を過ぎて「知命」に向かおうとしているところです。

今や、世界は100年に一度ともいわれる大変動期を迎えています。世の中がどんなに変わろうとも、日中協会は設立当初から一貫して中国との相互理解を深め、民間の立場での信頼関係を増進させることを全ての活動の中心においてきました。これこそが日中協会にとっての天命であり、私たちにとり

「天命を知る」とは常に初心に立返り、変わることなく設立の原点を忘れないということに他なりません。

コロナ禍の下、様々な制約を伴いながらではありますが、日中関係の前進に役立つことなら何でもやらせて頂くとの熱い思いで、事務局一同日々の活動に取り組んでいます。そうした活動の一端を会員の皆様と共有できるよう、この度、「事務局だより」を発刊することとなりました。引き続きのご指導、ご鞭撻を賜ればこれに過ぎる喜びはありません。

一般社団法人日中協会
理事長 瀬野 清水

中国の今を読み解くキーワード

「国之大者」

最近、習近平中国共産党総書記の重要演説に「国之大者」という言葉がよく出てきます。例えば、20年5月に開催された全国政治協商会議、10月の中央党学校の中青年幹部養成講座、12月と本年1月に開かれた党中央政治局会議などです。本年7月1日の中国共産党成立100周年記念式典でも「新たな征途で、われわれは必ず党の指導を堅持し（中略）、『国之大者』を銘記しなければならない」と「国之大者」に言及しています。「国之大者」とはどんな意味なのでしょう。漢字を共有する日本人が文字どおりにこれを読めば「国の大もの」なので、きっと党、政、軍3権の最高指導者である習近平氏のことに違いないと思いがちですが、実はそうではありません。中国語で書かれた「国之大者」には想像以上に深い意味がありそうなのです。

この言葉が初めて使われたのは2020年4月、習近平総書記が陝西省の秦嶺山脈の北麓を視察した時のことです。ここはジャイアントパンダの生息地としても有名な所ですが、近年の乱開発と別荘の違法建築ラッシュで環境は破壊され、道路や鉄道などでパンダの生息地も寸断されてしまいました。習総書記はこの様子を見て、秦嶺山系の環境と生態系の守り人となって、歴史に汚名を残すことのないようにと述べた後で、「国之大者に対して問題や事情を熟知し、胸中に自信があるようであればならない」と強調したのです。

新華ネットは、「大者」とは大事、重要事、根本を意味し、根本となる事の是非を明確にして動揺させることなく、心の修養で自覚を高め、人民の幸福生活を図ることこそが「国之大者」とであると解説しています。また、「国之大者を心に抱く」とは、「党中央の精神を深く学び、責任を明確にし、融通性、協調性、相互補完性を強め、形式主義、官僚主義を厳しく戒めること」であり、「小さなそろばんを弾くのではなく」、「党と国家の最大利益という大局

観に立つこと」であり、「政治的判断力、自覚、実行力を高めること」であり、「党の科学的執政、民主的執政、法に基づく執政能力を高めること」を指す言葉のようです。

こうしてみるとまるで判じ物のようですが、「国之大者」が国の大ものという意味でないことだけは確かです。日本語に訳するのが難しい言葉ですが、在京中国大使館のホームページでは「国家における大事なもの」との日本語訳にした上で、文末に「権力構造における党中央と党の核心、党と国の利益における政治、政治における人心、歴史における中華民族と中華文化の長期繁栄、現実における『二つの擁護』（筆者注：「習近平総書記の党中央の核心、全党の核心としての地位の」擁護と「習近平同志を核心とする党中央の権威と集中統一指導の」擁護）の実施と奏功、発展における『持続可能な発展』の実現が『国之大者』とされる」と注釈しています。

秦嶺山麓の乱開発と不法建築群の視察から、図らずもこの国の権力構造が抱える様々な課題が浮き彫りにされました。習近平氏は、新しい時代を乗り切り、次の100年の発展と人々の幸福生活の実現にはこれまで以上に高度な執政能力と大きな努力が必要であることを「国之大者」という新しい言葉で訴えようとしたのではないのでしょうか。新しい時代の思想にはそれを表現する新しい言葉を必要とするからです。この国が懸命に舵取りをしようとしている決意の一端を垣間見る思いがしました。

「国之大者」？

赤ちゃん達も発音練習中♪



会員紹介：泉陽興業株式会社

弊社は、昭和33年に現会長の山田三郎（当協会理事）が会社を設立して以来、創造、安全第一、誠実、チャレンジ、一致結束を社是とし、夢と感動、心の安らぎと潤いのある遊空間の創造に努めてまいりました。各種アミューズメント施設やレジャー施設の開発はもとより、これまでに国内で開催された全ての国際博覧会や数多くの地方博にも参画するとともに、観覧車を中心とした一家団欒の場のご提供と、その経営を通じて国内はもとより海外においても観光振興と賑わいの街づくりのお手伝いをさせていただいております。

弊社が中国に進出するきっかけとなったのは、1984年、当時社長であった山田三郎が関西電力の小林庄一郎社長を団長とする日中経済貿易訪中団の一員に加わり、北京・人民大会堂において開催された趙紫陽総理ら中国各界の指導者の方々との会見でし



た。それを契機に1985年5月、中国進出の足掛かりとして上海事務所を開設。当時、中国の改革開放政策に基づく政府の要請を

受け、北京市「石景山遊楽園」、上海市「錦江楽園」、深圳市「香密湖渡假村遊楽園」、重慶市「重慶青少年科普文化中心」など数多くの大規模遊園地の企画・建設や運行管理者の育成を通して中国遊文化の発展のお手伝いをしてまいりました。

そして2009年9月には江蘇省無錫市の太湖の畔に、弊社独資による水上大観覧車「太湖之星」（全高115m）を中心とする『太湖之星遊覧園』（入園無料）を開業致しました。これは当時の無錫市の書記、市長からの強い要請を受けたもので、点灯式（開園）には、毛小平無錫市長、野田毅日中協会会長をはじめ日中友好のために両国の政府要人も多数ご臨席いただき、盛大に行われました。「太湖之星」は、湖上に設置された観覧車としては世界一の高さを誇り、上空からの雄大な展望だけでなく、昼夜湖水に映る観覧車の景観は市民や観光客にも大変喜ばれ、無錫の観光スポットとして、また日中友好の輪として高

い評価をいただいております。

弊社は、平和の象徴とも言える観覧車を中心とした『太湖之星遊覧園』を通じて、ささやかではありますが、日中の経済交流と共に、民間平和外交の一助としてお役に立てるよう鋭意努力を続けております。



また国内事業の代表例として、弊社が横浜みなとみらい21地区にて経営する都市型立体遊

園地「よこはまコスモワールド」（入園無料）がございます。これは1989年に開催された「横浜博覧会 YES'89」のシンボルで人気のあった世界最大の時計型大観覧車・コスモクロック21を残してほしいという市のご要請を受け、弊社が本観覧車を中心に再整備したものです。市民や来街者の心に潤いと安らぎを与えると共に、お陰様で今では港・横浜を代表する観光名所として定着し、微力ではありますが横浜市の観光振興と賑わいの街づくりに貢献しております。さらに弊社はこのみなとみらい21地区において今年4月、観光振興と賑わいのまちづくりを目的とした日本初、世界最先端の都市型循環式ロープウェイ『YOKOHAMA AIR CABIN』事業をスタートさせました。本事業は、2017年に横浜市が公費負担を伴わない民間投資による「街を楽しむ多彩な交通」を公募したのに対し、本ロープウェイを弊社単



独の民設民営にて応募し、ご採用いただいたものです。駅舎、キャabinはバリアフリーで、さらには冷房システムや各種安全監視シ

ステム、LED照明など様々な分野で弊社独自のノウハウと技術を結集した最先端の機能を備え、安全、安心、快適に高所から楽しく街を眺めながら移動していただけます。このYOKOHAMA AIR CABINが、「よこはまコスモワールド」と共に地元にも愛され、さらなる観光振興と賑わいの街づくりのお役に立てますよう、努力を続けてまいります。

事務局活動報告

6月1日（火）



桜美林大学新宿校に小池一夫理事長をお訪ねしました。

小池一夫理事長は当協会の理事でもいらっしゃいます。桜美林大学は1921年北京市朝陽門外に中国人女子を対象として設立した崇貞学園から起算して今年は創立100周年。桜美林大学に学ぶ若い世代と中国共産党とは同じ年です。中国との相互理解の輪がいつそう広がることを期待して語らいを終えました。

6月14日（月）



新進気鋭のユーチューバーレイレイ（Lei Lei）さんが、共通の友人の公認会計士の小泉博之さんと協会事務所を訪ねて来られました。レイレイさんは四川省の出身。数年前からYouTubeなどを舞台に、中国の若者文化を紹介しています。中国の山奥で祖母との田舎暮らしをネットで紹介して1600万人近いフォロワーを集めている「李子柒」や中国の都市部で寝そべり族と訳される「躺平」が生まれた背景など話題は尽きず、多くの日本の若い世代にもこうしたありのままの中国を知ってもらえたらと思いました。（本誌10ページにレイレイさんの投稿記事を載せています）

6月19日（土）



杉並区の高校に通う大坪英泰さんが協会を訪ねて来られました。大坪さんは父親の仕事の関係で小学時代を北京と上海で過ごしたことから、中国に関心を持つようになったとのこと。

将来は中国と日本の架け橋になるような仕事に就き、多くの人に中国の今を伝える活動をしたいと話していました。

6月28日（月）

瀬野理事長と藤田常務理事は創価学会を表敬訪問し、寺崎副会長、長岡国際渉外局長他に就任のご挨拶をしました。寺崎副会長からは、創価学会と中国は1974年12月、晩年の周恩来総理が後事を託す思いで若き池田大作名誉会長と会見した一期一会の出会いに端を発しています。

その淵源は1968年9月の2万人近い学生を前に①日中国交正常化を実現すること、②国連における中国の正当な地位を回復すること、③日中両国の経済文化交流を前進させることの3点を提言し、周恩来総理もこれに注目、その後の日中の歴史の大きな流れとなっていったことなどの紹介がありました。



「周総理と池田名誉会長との間で結ばれた中国との友情の絆は、時代がどんなに変わろうとも決して変わることはありません」との力強いお話がありました。

7月6日（火）

中国共産党・世界政党指導者サミットが160余ヶ国の1万人を超える政党・各界の代表と共にオンラインで開かれました。これは、中国共産党創立100周年の後、習近平総書記が初めて国際社会に向けて、人類の前途・運命に対する中国共産党の考え方と関心の所在を表明したものです。

習近平氏は約30分の基調講演で、「中国は永遠に発展途上国の大家庭の一員であり、発展途上国の国際ガバナンス・システムにおける代表性と発言権を高めるため揺るぎなく尽力する。中国は永遠に覇を

唱えず、拡張をやらず、勢力圏を求めない」と力強く表明しました。

これには瀬野理事長も知人のお誘いを受けてオンラインで参加。自宅にいながら、あたかも北京の人民大会堂の片隅にいるかのように間近で習近平氏の演説を聴くことができ、便利な時代になったものだと思います。

7月11日（日）

6月に当協会を訪れた高校生の大坪さんから、課外活動の一環として、ウイグルの人々をはじめとする中国の人権問題についての学習会を行いたいとの相談がありました。高校生を中心とする若い世代が中国と日中関係に関心を持つきっかけになればと、東京大学の阿古智子教授にご無理お願いし、この日のZOOMによるオンライン講演会が実現しました。

阿古先生は、現時点で入手できる限り客観的にお話したいと「中国を巡る情勢はますます複雑化しており、私たちがどうありたいかを考える上で重要な問題を含んでいるので、若い人たちが熱心に取り組んでおられるのは一つの希望です」とのメッセージを寄せて下さいました。



7月20日（火）

民音企画本部の速水潔企画本部長と本間副主任さんが当協会にご挨拶に見えました。民音は、これまでに110を超える国・地域の間で音楽・芸術による平和と友好のネットワークを広げてこられ、中でも中国との間では1976年の上海京劇団の公演以来、数多くの京劇や雑伎、現代話劇、歌舞などの演目を日本各地で紹介。

新型コロナの影響で民音も全ての公演活動を控えていたそうですが、本年9月からしっかりしたコロナ対策のもとで公演再開に踏み切ることになったとのお話がありました。

7月24日（土）

赤坂の多元文化会館で古琴の演奏会が開かれました。



琴(きん)とは七弦琴ともいわれ、日本の琴が13弦と17弦であるのに対して、琴は7本の弦でできていて、琴柱(ことじ)がないのが特徴です。日本の琴と区別するために古琴と言うようなのですが、日本の琴は箏曲とも言われるように、中国語では箏といい、琴とは別物なのだそうです。

「古琴は年配の方が弾くと人生の年輪を重ねた分だけ味が出て、こちち良く聞こえるようね」

「よく『心の琴線に触れる』って言うでしょ。そのときの琴線は弾けるような日本の琴ではなく、緩やかに流れるような中国の古琴の音なのよ」

中国人に混じって演奏していた日本の老婦人からたくさんのお話を教えてもらいました。

7月26日（月）

瀬野理事長と藤田常務理事が就任挨拶のために外務省アジア大洋州局中国モンゴル第一課に有馬孝典課長、小野誓子課長補佐を訪ねました。

中国モンゴル第一課は、中国・モンゴルの総合的、未来志向の外交政策を立案している部署で、いわば中国外交の最前線。

「新時代」の日中関係を巡って官と民の役割を生かしながら、いかに相互理解を深めていくかについて意見を交換しました。

8月2日（月）

虎ノ門の中国文化センターで、当協会が後援する「芙蓉縁2021日本華人美術家作品展」の開幕式がありました。

日本華人美術家協会は、2020年12月、中国各地から縁あって日本で生活しながら文学、美術、処方、篆刻、音楽、撮影、舞台などの文学芸術分野で活躍する芸術家の联合会である「日本華人文学芸術界联合会（文聯）」と共に結成された、中国人美術家の団体です。

この日は、感染防止対策をしっかりと取りながらの、初めての会員の作品展となりました。日中の美術家との相互交流、切磋琢磨は日本の画壇の発展にとっても大きな刺激となるに違いないと思いました。



8月3日（火）

埼玉の高校に通う女子高生が当協会を訪ねて来ました。夏休みの研究で日中の15年戦争をレポートにまとめるための取材とのことでした。

そもそも15年戦争とは、その原因と結末は、中国と中国人はそれをどう見ていたのだろうか、戦後の日中関係など、若い世代の率直な疑問に答える形で当協会の会員と共に意見交換をしました。

今年は1931年9月18日の満州事変からちょうど90周年。日中の歴史と平和のありがたさを改めて学びきっかけを与えてくれたことに、おじいさん世代は大変感謝しています。読者の皆さんもぜひお気軽に遊びに来てください。



お知らせ

【元中国人民解放軍日本籍兵士：砂原恵さん】

6月24日（木）

元中国人民解放軍日本籍兵士の砂原恵（めぐみ）さんが亡くなりました。享年89歳でした。

元満鉄技術者だった父親が終戦の1か月前に中国で病死、残された家族6人が帰国の船に間に合わず、遼寧省六台子村に住みつきました。村人は敵国の一家であるにもかかわらず生活や帰国の心配をしてくれ、農地を分け与えるなどしてくれたそうです。

砂原さんはその時の親切が忘れられず、日中友好をライフワークとして、両国の相互理解の促進に尽力されました。

波乱に富んだ人生は、漫画「血と心一元日本人解放軍兵士・砂原恵の波乱の人生」（李昉 作／王衆一 他訳、東方書店）や小説「夕日と少年兵 八路軍兵士となった日本人少年の物語」（土屋龍司著、花伝社）などで紹介されています。心からご冥福をお祈りいたします。



【松山バレエ団創立者：松山樹子さんのご葬儀に参列しました】

6月30日（水）

5月22日に98歳で死去した松山樹子（みきこ）さんの葬儀式が青山梅窓院で行われ、野田会長が弔電と供花をお送りし、瀬野理事長が参列しました。

松山樹子さんは1948年に夫の故清水正夫氏と松山バレエ団を創立し、1955年に中国の映画「白毛女」を初めてバレエに振付け、主演しました。1958年には周恩来総理の招きを受け、バレエ「白毛女」その他の作品を持ち込み中国での公演を成功させました。その後も森下洋子さんを始めとする世界的なバレリーナを数多く育てられ、十数回にわたる中国公演を通じて中国との友好増進に努めて来られました。心からご冥福をお祈りします。



特集：◆日中協会設立の経緯について◆

1975年9月29日、日中協会はホテルニューオータニにおいて設立総会を開催。

その後、1981年3月5日、外務省中国課所管の社団法人日中協会として衣替えをした。

(任意団体)

昭和50年(1975年)9月29日

(社団法人化) 外務省中国課所管

昭和56年(1981年)3月5日

(一般社団法人化)

平成26年(2014年)4月1日

※内閣府所管

1970年春、後に、日中協会設立時に代表世話人の一人となった岡崎嘉平太氏(日中党書貿易事務所代表、元全日本空輸社長)は、同じく代表世話人の茅誠司氏(元東京大学学長)、門脇季光氏(元外務次官、当時、ホテルニューオータニ社長)らに、

「私が得た情報によれば、近く米国のエドガー・スノー氏が訪中する。そうなれば、米国と中国との関係は劇的に変化する。日本と中国は国交正常化を急ぐ必要がある。今の民間友好運動は、社会党・共産党・総評・一般市民等どちらかといえば、左の勢力によっている。国交正常化すれば、外務省・自民党・経団連等も友好運動に参加し、国民的合意の形成を図る必要がある。現在、日中友好協会等熱心な方々がいるが、外務省等を含む広範な人々を結集した新しい組織を作ろうではないか。日中協会を組織しよう」と提案し、合意を得た。



1975年9月29日

2年近くの準備を経て上記3氏の他、河野謙三、保利茂、竹入義勝、土光敏夫、日向方齊、春日野清隆、井上靖、團伊玖磨、高峰秀子氏ら46名の<世話人>を中心に、1975年9月29日、500余名の<設立発起人>が集い日中協会を設立した。

設立時の<代表世話人>は、世話人の中から岡崎嘉平太、茅誠司、門脇季光の3氏が、幹事長に田川誠一氏が就任した。

協会の運営は、<世話人会>がたった。



1975年9月29日

協会の当面の活動目標は、「日中平和友好条約」締結に向けて、国民各界の力を結集し、<世話人会>(第1回は、1976年1月23日)<幹事会>を中心に、条約締結を日中両国政府に働きかけ、そのための講演会、『日中協会会報』(1976年4月15日創刊)の発刊、<協会訪中団>(1977年10月)の派遣、中国からの帰国者のための日本語教室の開催等を行った。

事務所は、東京都港区赤坂4-3-30 横川ビルに置いた。事務局は、田中脩二郎氏、白西紳一郎氏、神彰氏、波多野宏一氏ら<幹事>がたった。協会の会報として『日中協会会報』を改め、『日中月報』を発刊した。

日中協会は、1978年8月12日の「日中平和友好条約」調印を機に、協会の法人化の準備に入り、1981年3月5日、伊東正義外務大臣時に、社団法人日中協会となった。



社団法人化後の会長・理事長は、次のとおり。

【会長】

初代会長／茅 誠司（元東京大学学長）（1981年3月～1988年6月）
二代会長／向坊 隆（元東京大学学長）（1988年6月～2000年7月）
現在会長／野田 毅（衆議院議員、元自治大臣）（2000年7月～）

【理事長】

初代理事長／野田 毅（1981年3月～2000年6月）
二代理事長／白西 紳一郎（2000年7月～2017年10月）
三代理事長／服部 健治（2018年7月～2021年6月）
現在理事長／瀬野 清水（2021年7月～）

< 日中協会設立趣意 >

日本と中国の間の国交が正常化されて満八年を迎えた。この間、両国の関係は、日中平和友好条約の締結、首脳相互訪問によって、一段と緊密さを増し、八十年代の友好協力関係に明るい展望がきりひらかれた。

日中協会は、この日中新時代にあって、末永い両国の健全な発展には、政府関係の緊密化とともに広く国民各界の良識を結集する民間機関の役割もますます重要性を増していると考え、協会機能を強化するうえで、法人化（社団）をはかることを決めた。

社団法人日中協会は、不動の日中友好基盤を固めていくために、広汎な国民各界の力を求め、日中平和友好条約を基礎に、両国の友好と相互理解・信頼を増進させ、日中問題に関する国民的合意の形成をめざして、定款第4条に掲出した諸事業を推進し、日本とアジア、世界の平和繁栄に貢献したいと念願するものである。

昭和55年12月19日 社団法人 日中協会

日本人が中国で

アイドルの夢を掴む！

皆さんもご存知の通り、日本の芸能人やアイドルは中国でも有名な方が多いんですよね。

新型コロナが流行するまでは、日本の芸能人が中国で活躍する場面が色々ありましたよね。コロナ禍になってから、こういう国際的な活動が難しくなっている中、実は全く新しい形式が誕生しているので！それは何かというと、日本人が中国でアイドルとしてデビューしたということですね！

うん？一瞬何のことなのか、首をかしげる方もいらっしゃるでしょう。

もとを辿れば、最初は2016年に韓国で発祥した「Produce101」というアイドルオーディション番組でした。日本では2019年から日本版が出てきて「日プ」という名前で親しまれ、中国でも2018年から「創造営」という名前の番組になっているんですね。アイドルをめざす大勢の若い人がこのオーディション番組に参加し、数か月かけて限られたデビュー枠を競い、最終的に観客の投票で上位のメンバーだけがアイドルグループとしてデビューできる、というような仕組みです。

伝統番組になりつつある中、その中国版の「創造営」が、何と「国際アイドルグループ」というコンセプトを打ち出したんです。国を跨ぐことが難しくなっているコロナのご時世にもかかわらず、去年から大掛かりな準備が始まり、日本、タイ、ロシアなどから若者が集まりました。日本からは17名もの若者が隔離期間を経て番組撮影に参加したのです。涙なしには見られない熾烈な競争を経て、最終的には90名の参加者から11名が、INTO1（イントゥワン）というグループでデビューすることになりました。その中で、日本人メンバーの宇野賛多（さんた）さんが2位、近田力丸（りきまる）さんが3位、日本とアメリカハーフの橋爪米卡（みか）さんが4位という好成績でのデビューでした。

作者:LeiLei（レイレイ）

（下記写真はレイレイさんのYouTube『レイレイの中国トレンド』より転載）

無名だった彼らも、今やすっかり人気者に。デビュー3か月で、中国版のツイッターのウェイボーでそれぞれ200万人ほどのフォロワーを獲得し、中国の多くの舞台で歌やダンスを披露し、アルバムをリリースし、東京オリンピックの応援ソングや、多くのコマーシャルに出演するなど、アイドルとして多忙な毎日を送っています！

実は中国デビューの前に、日本でも数年活動していた3人ですが、なかなか人気が出る事がなかったんです～。宇野賛多さんは過去3度もストリートダンスでワールドチャンピオンに輝いたり、近田力丸さんは有名歌手・アイドルの振付師を務めていたり、橋爪米卡さんは自身がカバーしたNe-YoのSo SickがNe-Yo本人から褒められたりするなど、皆さん実力者ぞろいなのに、これまで表舞台で認識されることがなかったんですね。

コロナ禍の中、多くの不安を抱えながらも、チャンス求めて中国に渡りました。短い期間で一生懸命中国語を習い、舞台上で自分たちのスキルを最大限に発揮し、結果的に多くの中国ファンを魅了し、デビューの夢を掴むなんて、一体誰が予想できたでしょうか！リスクを恐れず異国で新しいことにチャレンジ、そして見事に人生を変えた彼らの努力には本当に勇気づけられます。このINTO1は2年間の期間限定のグループなので、2023年4月の解散まで、是非皆さんも注目していただき、中国で夢を追いかける日本人若者を応援していきましょう！



事務局員(編集委員)紹介



理事長

瀬野清水

私は、本年6月の総会で新しく理事長の大任を拝しました。

1976年に語学研修生として初訪中以来、2012年に外務省を退職するまで、通算25年を北京、上海、広州、香港、重慶などの大使館や総領事館で勤務。「文化大革命」の混乱期から世界第2の経済大国へと変貌する様子を中国で目撃できたことが得難い経験となっています。

30年以上にわたり白西元理事長、服部前理事長(現副会長)の元で当協会を支えて来られた藤田事務局長や市原次長と共に、当協会発展に向けて奮闘しています。

宜しくお願い致します。



事務局長

藤田誠史

〈日中協会事務局だより発刊について〉

日頃より日中協会運営にあたり会員の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

現在、会報の発行、特別講演会や日中クラブの開催等のご案内をさせて頂いておりますが、新たに会員の皆様との身近なコミュニケーションツールとして「事務局だより」を発刊する運びとなりました。つましては、皆様からの身近な情報、御意見、お知らせ、体験談、会員様の自己紹介等、多岐にわたる投稿を頂戴できればと存じます。可能な限り掲載させて頂きます。

まだ不定期な発行となりますが、皆様のご協力を頂きながら、充実した「事務局だより」にしていきたいと思っています。

また、10月より事務局が移転になります。談話スペースもごございますので、お近くにお越しの際には、どうぞお気軽にお立ち寄りください。

会員投稿募集!

会員の皆様の投稿を募集します。

例えば

- ・中国旅行の思い出
- ・中国駐在、滞在の体験談
- ・身近にある美味しい中華料理店
- ・現地で学んだ料理レシピ
- ・自己紹介

……等々

ジャンルは問いませんので是非お話をお聞かせ下さい。

詳細は事務局までお願いします。



事務局

市原浩子

会員の皆様におかれましては、日頃より当協会の運営にご協力頂き深く感謝申し上げます。長らく当協会のお手伝いをさせて頂いておりましたが、4月より正式に事務局員となりました。運営事務全般及び広報を担当しております。

皆様のお力になれますよう、精進して参る所存です。何卒宜しくお願い申し上げます。

ご寄附のお願い

一般社団法人日中協会運営に対するご寄附によるご支援をお願い致します。

当法人は、法人税法施行令第三条の要件に基づく非営利型の一般社団法人であり、その活動は当法人の会員である皆さまからの年会費、そして一般の個人や法人の皆さまからの貴重なご寄附で成り立っております。皆さまからのご寄附をお願い申し上げます。

主な事業は下記のとおりとなります。

- ・日中関係の理解を深める講演会等の開催
- ・各種の中国訪日団の受入れおよび受入れに対する協力並びにわが国からの民間訪中団派遣及び派遣の斡旋
- ・日中関係の文献、資料等の蒐集、管理保管、一般公開展示、編纂、翻訳及び出版
- ・中国からの留学生及び研修生の日本理解のための協力
- ・日中両国間の諸分野における各種交流の推進
- ・会報の発行

非営利型の一般社団法人である当法人へのご寄附につきましては、

- ・個人からのご寄附の場合、所得税の申告時に寄附金控除はありません。
- ・法人からのご寄附の場合、資本金等の金額と所得の金額に応じて算出される、下記の一般損金算入限度額まで損金算入できます。

一般寄付金の損金算入限度額 = (所得基準額 + 資本基準額) × 1 / 4

※所得基準額 = 当期の所得金額 (寄付金支出前の金額) × 2.5%

※資本基準額 = 期末資本金等の額 × 当期の月数 / 12 × 0.25%

※所得の金額は、支出した寄附金の額を損金に算入しないものとして計算します。

当法人へご寄付をいただける場合には、下記口座までご入金をお願いいたします。

なお、振込手数料不要の払込票が必要な場合はご連絡下さい。また、会計処理等の都合上、ご寄付いただいた方のお名前とご住所が必要となりますので、事務局までご連絡下さい。

【振込口座】 <口座名義> 一般社団法人日中協会

三菱UFJ銀行 神楽坂支店 (普通) 0514710

みずほ銀行 飯田橋支店 (普通) 2390193

HP: <https://www.jcs.or.jp/>

一般社団法人 日中協会

住所が変わりました!

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町3-4-3 安西ビル4階

TEL: 03-6661-2001 FAX: 03-6661-2002

E-mail: jcs@jcs.or.jp

